

# 民間提案型普及・実証事業 インドネシア国 スラバヤ市における、廃棄物のリサイクル型中間処理・堆肥化普及・実証事業

## 企業・サイト概要

- 提案企業:株式会社西原商事
- 所在地:福岡県北九州市
- サイト:インドネシア国スラバヤ市
- 相手国実施機関:スラバヤ市美化局
- 事業実施期間:2013年9月～2015年6月

## ●●● インドネシア国の開発課題 ●●●

### 一般廃棄物の適切な処理

- 経済発展と人口増加に伴い消費が拡大から、家庭から排出される一般ごみの量が増加している。現状、全てのごみを野積みしている処理場の容量は限界に達しており、ごみの減量が求められている。
- インドネシア政府は廃棄物管理法の制定やごみ管理制度の導入を目指しているが、具体的解決策は未開発であり、コストと効果のバランスが取れた解決策が求められている。

## 合致

## ●●● 提案企業の技術・製品 ●●●

### 廃棄物処理業者としてのリサイクルのノウハウ

- 家庭ごみを回収し、リサイクル型中間処理施設で分別・リサイクル。
- 有価物は販売。有機物も堆肥化して販売。
- 最終処分場へ流れるごみを約75%削減可能。
- 行政から処理業務を受託することで継続的に事業継続が可能。

## 提案企業の準備状況

- 平成24年度外務省委託費による「途上国政府への普及事業」において、自費でリサイクル型中間処理施設を建設し、同施設にてリサイクル処理を行うことで最終処分場に持って行かれるごみを約75%削減できることを確認した。
- 同普及事業でスラバヤ市におけるごみの組成調査を行い、一般ごみの約60%が有機ごみであることが分かった。最終処分となるごみの減量のためにはこの堆肥化が重要となるとの認識に基づき、肥料製造業者とも協議を行っている。

## 民間提案型普及・実証事業の内容 (JICA事業)

- 日量約20トンの有機ごみを受け入れ可能な堆肥化施設の建設。
- 肥料製造業者の買い取り基準を満たすための堆肥製造プロセスの検討。
- ビジネス展開に向けた活動(肥料の販売価格及び販売先の検討・行政への処理業務受託の提案など)。

## ビジネス展開

- 規模を拡大し、大規模分別工場と大規模堆肥化施設の運営を、スラバヤ市から処理業務を受託することで実施する。
- 将来的には同様のビジネスモデルでインドネシア全域及びその他の東南アジア諸国への展開を検討する。

